

第20回 北海道子どもかるた大会開催要綱

- 1 主 旨 北海道の独自の文化活動である百人一首「下の句かるた」をそれぞれの地域で練習に励んでいる子どもたちが全道から一堂に会し、日頃の練習の成果を競い合うとともに交流交歓を行い、友情を深め、道内の次代を担うたくましい子どもの育成を図る。
- 2 期 日 平成29年 2月19日(日) 8時30分より16時30分
競技は9時開始予定
- 3 会 場 定山溪ビューホテル
〒061-2302 札幌市南区定山溪温泉
TEL 011 - 598 - 3223
- 4 主 催 一般社団法人 北海道子ども会育成連合会
- 5 主 管 北海道文化団体 全日本下の句歌留多協会
- 6 後 援 (予定) 北海道 北海道教育委員会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
北海道新聞社 毎日新聞北海道支社 朝日新聞北海道支社
読売新聞北海道支社 道新スポーツ
日本放送協会札幌放送局 北海道放送株式会社 札幌テレビ放送株式会社 北海道テレビ放送株式会社 北海道文化放送株式会社 株式会社テレビ北海道
- 7 協 賛 カラカミ観光株式会社
- 8 競技種目 小倉百人一首 下の句かるた
- 9 競技規程 全日本下の句歌留多協会競技規定に準じた北海道子どもかるた大会競技規定及び敗者復活戦規程、北海道子どもかるた大会実施要領により実施します。
- 10 大会運営 読み手、審判などの競技の運営については全日本下の句歌留多協会が行います。
なお、1回戦・2回戦の審判については参加チームより審判員1名を出していただき、運営することになっておりますのでよろしくお手配くださいますようお願い申し上げます。
 - 1 大会はトーナメントで優勝を競うこととなります。
なお、組み合わせは厳正なる方法で主催者側で決定します。
 - 2 競技の実施については下の句かるた競技実施要領を参照して下さい。
 - 3 1回戦で敗れたチームは特別ルールによる敗者復活戦に参加することもできます。
- 11 参加対象 各地区より原則として下記のとおりとします。
 - 1 小学生で構成されたチーム 2チーム以内
 - 2 中学生で構成されたチーム 2チーム以内

※ なお、今年度の各地区の出場数につきましては希望による抽選により3チームの地区もございますので詳しくは、当該地区子連事務局にお問い合わせ下さい。

※ 選手構成は男女を問いませんが控えの選手を含め1チームは5人までとします。
但し、中学生チームには原則的に小学生は入れません。
- 12 選抜方法 選抜方法・派遣チーム数は各地区において調整していただくことになっておりますので詳しくは当該地区子連事務局にお問い合わせ下さい。
- 13 参加費 1チーム 2,500円
なお、参加に要する経費は各自にてご負担していただきます。

14 申込み方法 地区子連にてとりまとめていただくこととなりますので、申込関係書類等は後日、地区子連事務局にご案内いたします。

15 日 程

	8:30	9:00		12:00	13:00		16:00	16:30	
2 / 19 (日)	受 付	開 会 式	競 技	昼 食	競 技	表 彰 式	閉 会 式		

16 その他

- 1 参加には引率責任者のもとに行動して下さい。
- 2 子ども安全共済会員でなければ参加できません。まだ未加入の方はご加入の上ご参加下さい。引率、応援の方も同様です。
- 3 前日の宿泊や当日の昼食を希望の方がございましたら道子連事務局でも斡旋をいたしますのでご相談下さい。
- 4 全日本下の句歌留多協会の全面的なご協力により本事業は実施いたしております。運営について、ルール上の疑問点等がございましたら各地区の支部もしくは本部事務局にご相談下さい。

17 問合せ先

1) ルール等の問い合わせ先

北海道文化団体 全日本下の句歌留多協会
副会長・事務局長 土門 守 様方

〒063-0822 札幌市西区発寒2条5丁目3-8

TEL&FAX 011-665-8282 090-1529-9433

E-mail happy.snow2007@sea.plala.ro.jp

2) 運営、宿泊に関する問合せ先

一般社団法人北海道子ども会育成連合会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目

かでの2・7 9F

TEL ・ FAX 011-271-4152

宿泊料金等

ホテルのご利用料金は下記の通りの割引料金となっています。

宿泊（夕・朝2食付税込）大人 9,000円、子ども 6,700円

昼食弁当（お茶付き） 800円で斡旋いたします。

その他の割引

日帰り入浴・ラグーン 大人1,000円、子ども 500円

なお、宿泊費等につきましては特別料金となっていますので誠に申し訳ございませんが その他の割引の併用はできない場合もあります。

この事業は、赤い羽根共同募金の支援を受けています